

タイトル：『ファニーたい焼きトムINGナ  
クチポックン』

【オープニング】

（たい焼き屋『たい焼きトム』の店内。  
派手な装飾、BGMはなぜかカントリー  
風。トムが大袈裟なポーズで登場）

トム「レディースエンドジェントルメ  
ン！！今日のスペシャルたい焼きはアア  
アアア！！！」

（スポットライトが当たる。魚住がドラ  
ムロールの音マネ）

トム「その名もオオオ！『ナクチポック  
ンたい焼き』！！！」

（布がバサッと外されると、金ピカの皿  
の上に鎮座する『ナクチポックンたい焼  
き』。湯気が立ち、怪しげな光を放つ赤  
いソースがしたたり落ちる）

魚住「おおお……ビジュアル強すぎませ  
ん？」

トム「見よ、この妖艶なる輝き！たい焼  
き界の革命だ！！！」

魚住「えっと、ナクチポックンってタコ  
炒めですよね……たい焼きに入れるもの  
では……」

トム「ノンノンノン！人生において最も  
大事なこと、それは！チャレンジ！！！」

（トム、たい焼きを持ち上げて熱弁）

トム「タコのぷりぷり食感、韓国唐辛子  
のスパイシーな刺激！噛むたびに弾ける  
ウマ辛の波状攻撃！！そしてモチモチの  
たい焼き生地との融合！！こんな奇跡の  
コラボ、見たことあるか！？」

（魚住、震える手でたい焼きを掴む）

魚住「と、とりあえず……試食、しまし  
ようか……」

（BGMが消える。緊張の瞬間。魚住がそ  
つとかじる）

魚住「ん……！？」

（目を見開く魚住。背後で爆発音。脳内  
にスパイシーな炎が駆け巡る）

魚住「カーッ！！辛っっ！！でも……  
タコのぷりぷりが……もちもち生地と合  
う！？いや、でもやっぱ辛い！！舌が  
ヒリヒリするうう！！」

トム「すばらしい！！これぞナクチポッ  
クンたい焼きの真髄！！」

魚住「いや、これ売れますか！？めっち  
ゃ人選びませんか？」

（トム、キメ顔で親指を立てる）

トム「フイーリングだ！売れるに決まっている！」

魚住「どこからその自信湧いてくるんですか！！」

【販売開始】

（最初の客、筋肉隆々のボディビルダー風の男・ケンが登場。トシャツの袖がちぎれんばかりの腕でメニューを指差す）

ケン「オレに一つくれ！タンパク質は足りているが、刺激が欲しい！！」

（トム、華麗な手さばきでたい焼きを包装し、ケンに渡す。ケン、一口かじる）

ケン「グオオオオ！！辛い！！でも、タコが……弾ける……！！ウマイッ！！」（筋肉ポーズ）

（突然、ケンの筋肉が赤く光る）

ケン「この辛さ……筋肉が……覚醒する……!!」

（周囲の客たちがザワつく。「え、なんかヤバくない？」「辛さでバフかかっている……」）

（続いて、若いカップル登場）

彼氏「SNSで話題になってたから来たんだけど……」

彼女「え、これガチで辛い？それとも映えだけ？」

（彼女が一口）

彼女「ヒャアアアアアアアア！！辛いけど美味しい！！でも辛い！！やばい！！」

（彼氏も挑戦するが、口に入れた瞬間、涙目になり悶絶）

彼氏「ッ……………！辛い……………！でもウマイ……………！  
でも辛いイイ！！」

（店の前に行列ができる。一方、SNSでは……………）

### 【SNS 炎上！？】

（スマホの画面が映し出される）

ツイート「#ナクチポックンたい焼き

まじやばいwww 辛すぎて涙出たwww」

ツイート「食べたら口から火が出るレ

ベル。でもクセになる」

ツイート「トムのたい焼きは毎回攻め  
すぎ」

### 【新たな客層・激辛挑戦勢登場】

（店の前に「激辛マスターズ」と書かれたTシャツを着た人組が登場。目つき

は鋭く、明らかに辛さに耐性がありそうな雰囲気。」

リーダー「……これが話題のナクチポツクンたい焼きか。」

メンバーA「辛いものなら俺たちの舌がジャツジする。」

メンバーB「激辛チャレンジは我々の生きがい……！」

（トム、目を輝かせながらたい焼きを手渡す。）

トム「ウェルカム！激辛マスターズ！さあ、試してみてください！！」

（3人、無言でたい焼きをかじる。数秒の沈黙。）

リーダー「……ふっ。」

（唐突に汗が吹き出す。顔が真っ赤になり、手が震える。）

メンバーA「こ……これは……！！」

メンバーB「ウマイ！……が！辛すぎるッ！！」

（次の瞬間、3人全員が一斉に牛乳を求めてダッシュ。）

トム「HAHAHAHA！！辛さにもランクがあるってことさ！！」

（魚住、呆れ顔。）

魚住「辛さの暴力ですよ、もう……」

【クライマックス】

（テレビ番組の取材が入る）

リポーター「こちらが話題のナクチポックンたい焼きです！」

（リポーターも試食）

リポーター「えっ！？うわあああ！！！！こ  
れ……うま……辛アアアアア！！！」

（店の前の行列が拡大。次々と客が並び、  
たい焼きが飛ぶように売れる）

（トム、店の奥で新メニューの試作を始  
める。魚住が恐る恐る覗く）

魚住「まさか……次のメニュー考えてま  
す？」

（トム、満面の笑みで頷く）

トム「次は……激辛ブルダックたい焼き  
だ！！！」

魚住「やめてええええええええ！！！！！」

【エピローグ】

（閉店後の『たい焼きトム』。そこへ、  
隣町のたい焼き屋の店主が訪れる）

隣町の店主「おいおい……噂を聞いて来てみたが……」

（ナクチポックンたい焼きを見て目を剥く）

隣町の店主「たい焼きの概念を無視し過ぎて真似できない！！！」

（トム、満面の笑みでウィンク）

トム「フアニーたい焼きに、常識は不要だぜ！！」

（魚住、ため息をつきながらも微笑む）

（BGMと共に、エンドクレジットへ——）

【エピローグ 2】

（閉店後の店内。トムと魚住がカウンタ  
ーに座り、余ったナクチポックンたい焼  
きを前にする）

トム「さて、今日もよく売れたな！」

魚住「ですね。でも、まだ少し余ってま  
すよ。」

トム「よし、食べるか！」

（トムがたい焼きを一口。魚住も続く。

瞬間――）

トム&魚住「ガアアアアアアア！！辛っ  
っっ！！！！」

（トム、涙目になりながら立ち上がる）

トム「オーマイガーツ！！辛すぎる！！  
ムリムリムリ！！逃げる！！」

（トム、裏口へダッシュしようとするが、  
魚住が背後から襟を掴む）

魚住「逃がしませんよ！！自分で作ったんだから最後まで責任持って食べてください！！！」

（トム、がくがく震えながらたい焼きを見つめる）

トム「アイム……ファイター……！！！」

（涙目のまま、意を決していたい焼きをかじるトム。その様子を見ながら、魚住も覚悟を決める）

（エンドクレジットへ——）

・ オープニング（5〜7分）

- ・ 店の紹介、トムと魚住の登場
- ・ ナクチポックンたい焼きの発表
- ・ 試食シーン（飯テロ演出）

・ 販売開始（15〜20分）

- 最初の客たちのリアクション  
(筋肉男・カップルなど)
- 客層が広がり、SNSで話題に

• SNS炎上!?!? (10~15分)

- ネット上で拡散、賛否両論
- ますます人気が出る
- 「激辛挑戦勢」など新たな客層が登場

• クライマックス (20~25分)

- テレビ取材が入る
- 店の前に長蛇の列
- リポーターの悶絶&爆笑リアクション
- トムの次の奇抜なアイデアが炸裂

• エピローグ① (5分)

- 隣町のたい焼き屋店主が来店

- たい焼きの概念を超えすぎて真似できないと驚嘆

- エピローグ②（5分）

- 閉店後、余ったナクチポツクン  
たい焼きを食べる
- 辛さに悶絶し、トムが逃亡を試みる  
が魚住に引き止められる